

## 会合記録

( )内は出席者人数

- 編集委員会(OR誌)  
12月2日(水)(11)  
表彰委員会 12月8日(火)(6)  
会長候補者選考委員会  
12月14日(月)(8)  
IAOR委員会 12月17日(木)(6)  
編集委員会(論文誌)  
12月17日(木)(3)  
研究普及委員会 12月18日(金)(10)  
会長候補者選考委員会  
1月11日(月)(10)  
モニター委員会 1月11日(月)(3)  
庶務幹事会 1月12日(火)(5)  
会計幹事会 1月13日(水)(2)  
編集委員会 1月13日(水)(7)  
理事会 1月19日(火)(15)  
庶務幹事会 1月26日(火)(5)  
25周年記念事業委員会  
長期計画委員会 1月8日(金)(4)  
" 1月20日(水)(4)  
OR史委員会 1月12日(火)(3)  
" 1月29日(金)(3)  
**第4回理事会議題** (57.1.19)  
1. 第3回理事会議事録の承認の件  
2. 支部長会議議事録の件

3. 入退会の件  
4. 秋季研究発表会・シンポジウムの報告  
5. 研究部会の継続並びに新設承認の件  
6. 第2回ORセミナーの報告  
7. 昭和56年度第3四半期収支計算書  
8. 昭和57年度事業計画案  
9. 昭和57年度予算案  
10. 昭和57年度会長候補者選考委員会報告  
11. 職員補充の件  
12. 昭和57年度総会の日時と日程、会場等について  
13. その他

## 入退会

(56.11.18~57.1.19)

### ●入会 (正会員)

- 田口 賢士 大阪府立大学  
佐々木重夫 日東電工㈱  
(学生会員)  
柿花 芳仁 大阪大学  
河野 文隆 筑波大学  
中野 勝博 東京理科大学  
淵江 哲郎 筑波大学  
宮崎 正史 東京工業大学

宮野 安弘 早稲田大学

### ●退会

- (名誉会員) 加藤威夫 (死亡の為)  
(正会員) 秋山一夫, 荒川 進, 池野九平, 氏原淳一, 大竹進一郎, 木佐 裕, 組田南雄, 秋山 光, 井上仁幸, 遠藤建一, 川勝四郎, 木村耕, 倉橋和夫, 栗城孝雄, 近藤太二, 小林喜久治, 佐藤吉信, 清水保彦, 新階 卓, 立川元英, 塚越 清, 徳力正成, 豊田丈輔, 中村文廣, 二宮保, 福村晃夫, 堀内 明, 宮地俊樹, 南 俊次, 光成豊明, 山中芳樹, 吉井孝雄, 和田久雄, 仮谷太一, 高見沢庄平, 小橋吾市, 小林圭一郎, 佐藤憲二, 坂本芳夫, 柴崎三郎, 新明善彦, 竹安数博, 津原 進, 土屋文典, 遠坂 登, 中島清次, 西 賢祐, 細萱茂実, 堀江清一, 松崎久徳, 松本昌二, 武川 満, 山田正昭, 吉野玄一, 和手信泰, 庄司恒雄  
(学生会員)  
須田達也, 趙 大生, 田淵隆俊  
(賛助会員)  
出光興産㈱  
伊藤忠商事㈱  
シェル石油㈱  
㈱大林組

**編集後記**▶ホテルニュージャパン火災、日航機墜落、フィリピン航空機墜落と大事故がたて続けにおこった2月でした。技術の高度化により一事故当りの被害も大きくなっています。最近のシステムでは二重、三重の安全対策が考えられていますが、それを知った人間は機械の安全機構に依存し、かえって注意力が下がるとか、人間を含んだ型での安全性検討が望まれます。とまれ、被災者

の方々のご冥福をお祈りします。▶特集は「OAとOR」。最近急速な進歩をしているOAは春季大会のテーマでもあり、春季大会での共通の話題にさせていただければと思います。OAも事務処理効率を大幅に高めるメリットもある反面、人こそ死亡しないが技術への過信による落とし穴が大きな口をあけていることも上記の事故の教訓として十分検討されるべきと思われます。(M)

## オペレーションズ・リサーチ

昭和57年3月号 第27巻 (新シリーズ第7巻) 3号 通巻255号  
代表者 松田 武彦  
発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル  
(電話 03-815-3351~2) 〒113  
編集人 小林 竜一  
発売所 株式会社 日科技連出版社  
東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ

定価 850円 (郵送料含) 年間予約購読料 9800円 (郵送料含)

本誌への広告お申し込みは明報社 (571-2548)、日経弘報社 (563-2241) へ